

■ 新庁舎 平面図

駐車場棟 (スキップ式^{※1} 立体駐車場 / 3層4段)

駐車場棟から2期棟へのアクセス性を高めるため、2期棟2階北面の2か所に出入口を設けます。

※1: 平坦な床を互い違いに組み合わせ、半層ごとのスロープで昇降する方式

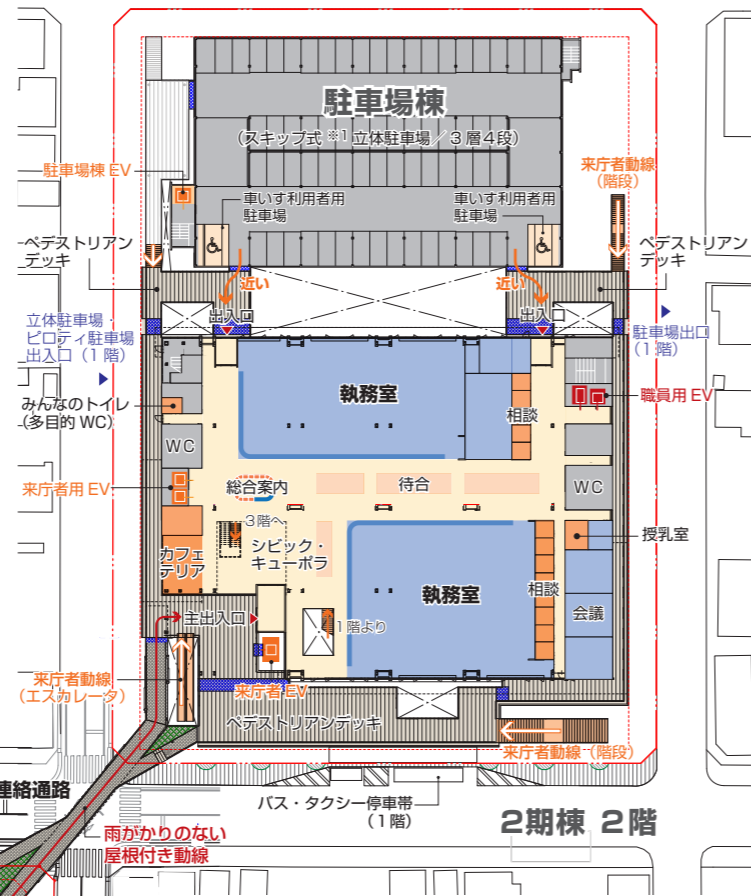
2期棟 2階 (グラウンドフロア): 執務室・デッキ

南北に執務室を配置し、中通路部分にはゆとりある規模の待合スペースやキッズコーナーなどを設けます。

1階から6階まで連続する吹抜階段を持つシビック・キューポラの周囲に、総合案内、カフェ、EVを設け、だれもが利用しやすい庁舎づくりを目指します。

連絡通路

1期棟と2期棟の連携を高めるため、ペDESTリアンデッキ及び連絡通路で2棟を繋ぎます。来庁者や職員が雨の影響なく行き来できるよう、屋根を設けます。



■ 計画概要	1期棟	2期棟 (駐車場棟含む)
規模	地下1階、地上9階	地上6階
敷地面積	5,574㎡	8,649㎡
建築面積 (デッキ除く)	約 2,940㎡	約 5,660㎡
延べ面積 (駐車場含む)	約 19,780㎡	約 23,040㎡
主な施設	議会機能・行政機能 (管理部門・事業部門)	行政機能 (市民窓口部門)
駐車場 / 駐輪場	約 100台 / 約 350台	約 300台 / 約 450台

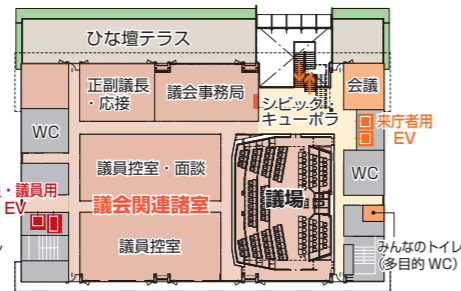
1期棟 2階 (グラウンドフロア): 執務室・デッキ

アクセス性を高めるため、すべての通りに面して階段を設けるとともに、シビック・キューポラ近傍にEV & エスカレーターを設置します。(※1期棟・2期棟共通)

南北に執務室を配置し、中通路部分には各階の機能に応じた諸室 (待合・相談・会議等) を配置します。動線を単純化し、初めて庁舎を訪れる人にとっても分かりやすい計画とします。

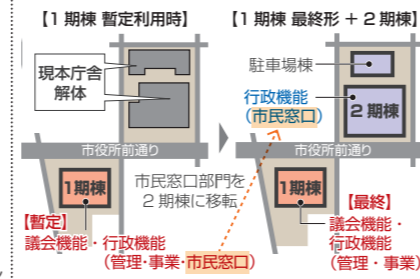


1期棟 6階: 市長エリア・災害対策本部
災害時連携を高めるため、市長エリアと災害対策本部を隣接して配置します。



1期棟 7階: 議場 (8階: 傍聴席)
議場は2層吹抜けの開放的な空間とし、8階の傍聴席から議場全体が見渡せるよう計画します。

■ 新庁舎の建替え手順



本計画は、現本庁舎を継続運用しながら1期棟を建設し、竣工・引越・現本庁舎解体後に2期棟を建設します。そのため、1期棟には**暫定利用時**(2期棟竣工前)、**最終形**(同竣工後)の2つの段階があります。

※このパンフレットの内容は基本設計段階のものであり、今後変更となる可能性がございます。

KAWAGUCHI

川口市新庁舎建設 基本設計

川口の「都市力」～地域力 × 環境力 × 防災力～を高める庁舎

1 行政と多様な主体が結集する「地域力」を育てる

「地域力 (市民生活・交流、地域産業、歴史文化など)」を育て、川口のまちづくりを先導する拠点となる庁舎をつくります。

2 “ひな壇型の庁舎”が地域の「環境力」を高める

荒川や安行台地の緑に代表される川口の豊かな自然を取り入れ、人々の生活環境 (周辺地域・庁舎内) に潤いを与える、緑豊かな庁舎をつくります。

3 免震構造 & ペDESTリアンデッキが「防災力」を高める

首都直下地震や荒川氾濫による水害への備えが急務となる中、だれもが安全・安心に利用できる庁舎をつくります。



※基本設計段階のイメージであり、実際の姿とは異なる可能性がございます。
2期棟から見る1期棟の外観イメージ: 市役所前通りに対してセットバックするひな壇型庁舎。ペDESTリアンデッキが、新庁舎の周囲をぐるりと囲む。

